

- 問1 硬い外骨格を持つ動物が、成長の過程で古い殻を脱ぎ捨てる現象を何という？
- 問2 双子葉類の葉に見られる、網目状に発達している組織を何という？
- 問3 種子植物が発芽する際、最初の養分を蓄えている葉の部分を何という？
- 問4 アサガオやタンポポのような双子葉植物に見られる、中心となる最も太い根のことを何という？
- 問5 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
- 問6 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？
- 問7 親が卵を産み、親の体外で卵の中の子が育って生まれる繁殖方法を何という？
- 問8 周囲の気温や水温の変化に合わせて体温が変化してしまう動物の分類を何という？
- 問9 爬虫類が体の乾燥を防ぐために全身を覆っている硬い構造を何という？
- 問10 節足動物などの体の表面を覆う、成長とともに脱皮を繰り返す必要がある硬い殻を何という？
- 問11 花のめしべの根元にある、将来果実になるふくらんだ部分を何という？
- 問12 根において、主根と側根の区別がある発達した根のタイプが見られるのは、どのような植物のグループか？
- 問13 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
- 問14 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
- 問15 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 問16 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？
- 問17 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
- 問18 マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？
- 問19 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？
- 問20 被子植物において、受粉後に子房全体が成長して変化した形のものを何という？
- 問21 背骨を持たない動物のグループの総称は何？
- 問22 葉脈の並び方が平行になっている植物のグループを何というか？
- 問23 種子から最初に出る葉が2枚である植物のグループを何という？